

より早く、よりの確に内容をとらえるために、Question と Keyword による Index をご利用ください。それぞれ各論文の要点を示す質問とキーワードで構成されています。

Question

Q1	体重(脂肪)減少をきたす成因を、病態生理の点から5つ挙げよ。	554
Q2	食べているのに体重が減る患者に、最低でも行いたいスクリーニング検査は？	559
Q3	消化器症状があって、体重減少している患者さんの問診で注意することは？	562
Q4	消化器症状のない食欲低下で留意することは？	565
Q5	理論的にはさらなる検査がありうるが、検査をせずに治療を開始する際とは？	568
Q6	体重減少の鑑別で意識すべきポイントは何でしょうか？	573
Q7	体重減少の診断の手掛かりとは？	576
Q8	甲状腺中毒症による体重減少をうまく拾い上げるためのポイントは？	582
Q9	消化器病変で体重減少をきたす場合に、どのような機序が考えられるか？	586
Q10	訴えが多彩で病態的に1疾患で説明のつかないような病状の場合に、考慮すべき疾患は何か？	590
Q11	食事摂取不能であった体重減少患者において、栄養投与開始に際して注意すべきことは何か？	594
Q12	アスリートに低体重があるのですが、記録も伸びているし、問題ないですね？	597

Keyword

ADA	568	空腹時血糖	559	精神疾患	562
female athlete triad	597	結核	562, 565, 568	摂食障害	597
NSAIDs 潰瘍	586	検査閾値	568	舌線維束性収縮	573
NST (nutritional support team)	594	甲状腺機能亢進症	559, 576	早期診断の重要性	573
TSH	559, 582	甲状腺機能低下症	590	代謝の亢進	554
アスリート	597	甲状腺中毒	582	体重減少	568, 586, 590
アンチエイジング	576	呼吸不全	573	脱毛	576
印環細胞癌	586	骨転移	586	多発関節痛	590
うつ血性心不全	562	社会背景	565	治療閾値	568
うつ病	565	消化器腫瘍	586	電解質	594
栄養素の吸収不良	554	食事摂取量の減少	554	糖尿病	559, 562
栄養素の喪失	554	食欲保持	582	ビタミン	594
栄養素の利用障害・代謝障害	554	神経性食思不振	594	頻脈	582
下垂体腫瘍	590	身体合併症	597	副腎皮質機能不全	590
吸収障害	594	診断能力の必要性	573	慢性閉塞性呼吸器疾患	562
胸膜炎	568	深部腱反射亢進	573	薬剤	565
		心房細動	582	抑うつ	576
		精神医学的問題	597		